

JRECO 通信

No.43



一般財団法人 日本冷媒・環境保全機構

引き続き、一般財団法人 日本冷媒・環境保全機構
(JRECO) として、会員の皆様に知っていただきたいこ
と等を『JRECO 通信』としてお届けします。

I. HVAC&R JAPAN2026 第44回冷凍・空調・暖房展に出展、講演



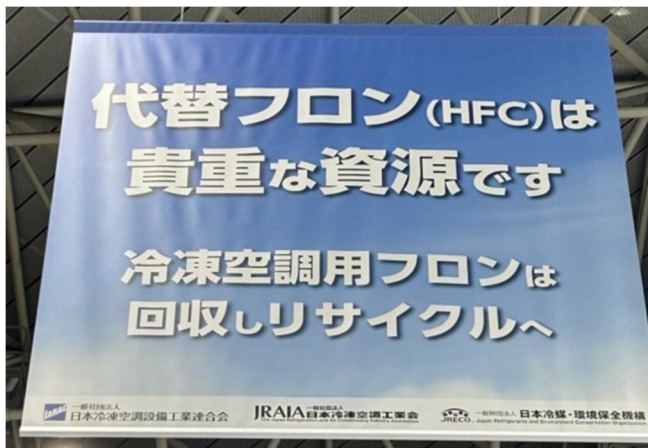
2026年1月27日(火)～1月30日(金)

東京ビックサイト 東展示棟4・5・6ホール

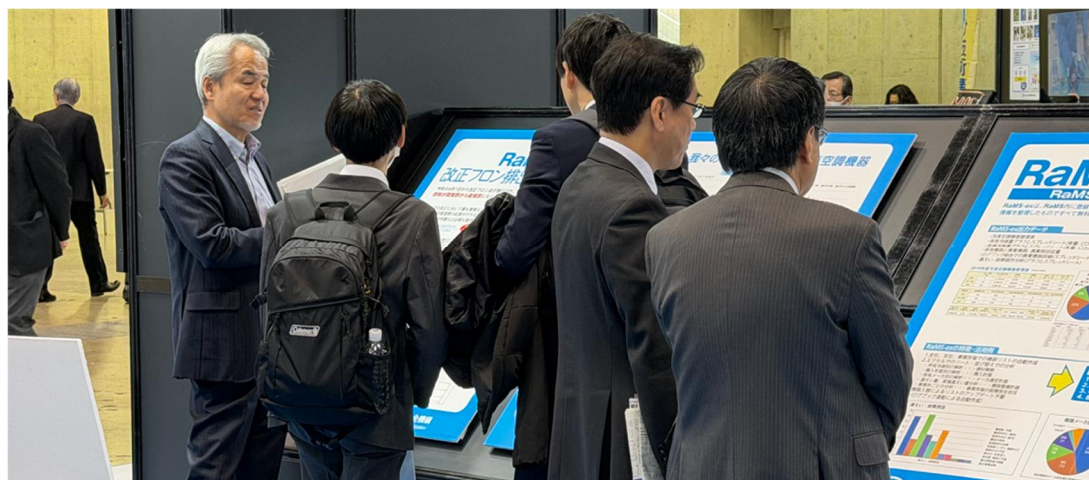
4日間来場者総数：37,274名

1. JRECO ブース

「情報発信コーナー」は一般社団法人日本冷凍空調工業会、一般社団法人日本冷凍空調設備工業
連合会(以下：日設連)と私ども一般財団法人日本冷媒・環境保全機構(以下：JRECO)、との合
同ブースです、今回のテーマは『代替フロン(HFC)は貴重な資源です』でした。

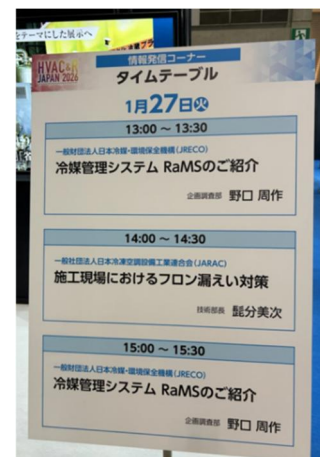


私どものブース内活動としては、JRECO の事業を、「JRECO の活動」、「環境省補助事業」、「資格認定事業」、「行程管理票」、「RaMS の改正フロン排出抑制法対応」、「我々の社会に不可欠な冷凍空調機器」、「RaMS-ex」、「設備を止めない冷媒戦略」の A0 パネル 8 枚にまとめ展示いたしました。



展示パネルに興味を持たれた来場者からの質問も多々あり、特に RaMS に興味を頂いた方へは机上で実際に PC を使って具体的な説明をさせて頂きました。

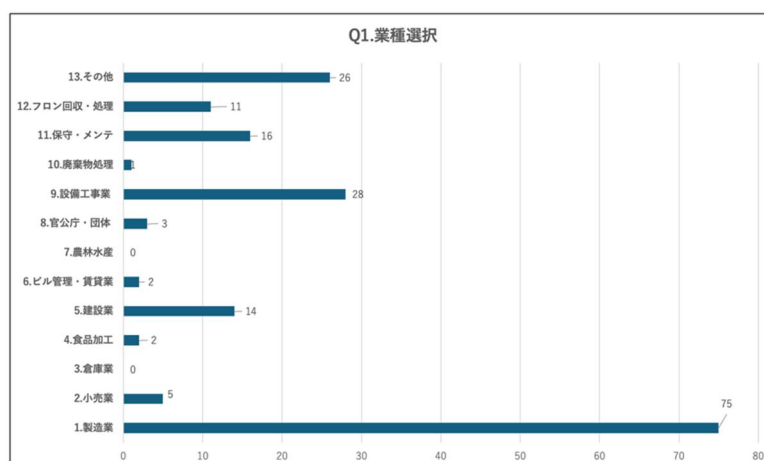




さらに、ブース内ステージでは4日間にRaMSの説明を計8回、最終日の30日午前中は、ホールステージ（200名席）で「フロン対策格付け」に付いて、午後はプレゼンテーションステージ（100名席）で「設備を止めない冷媒戦略」に付いてのプレゼンを行いました。

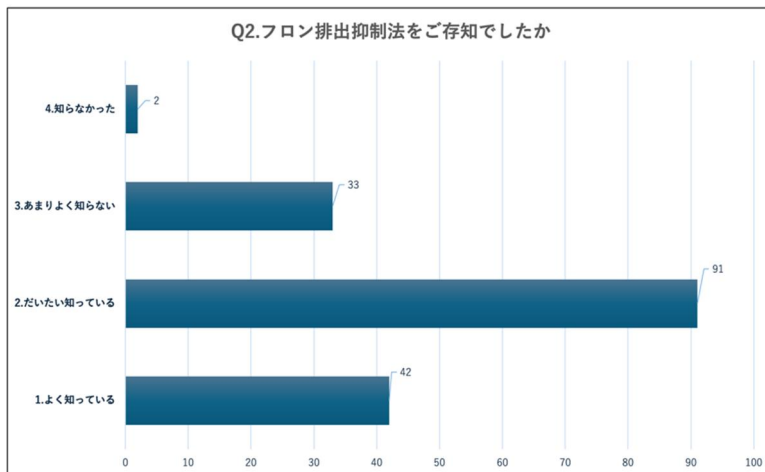
ブースでは事前予約を含めて、RaMSのデモや説明を致した方々の合計は183名でした。

下記は、そのアンケート結果です。



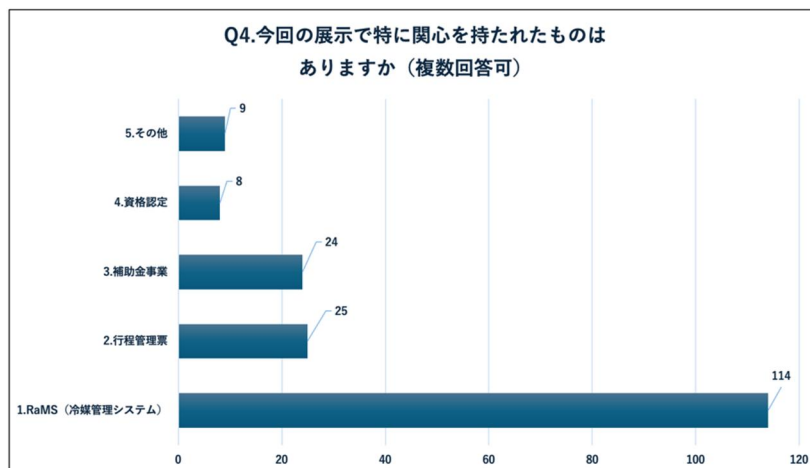
来場者 183 名の業種

- ・ 製造業 75
- ・ 設備工事業 28
- ・ その他 26
- ・ 保守・メンテ 16
- ・ 建設業 14



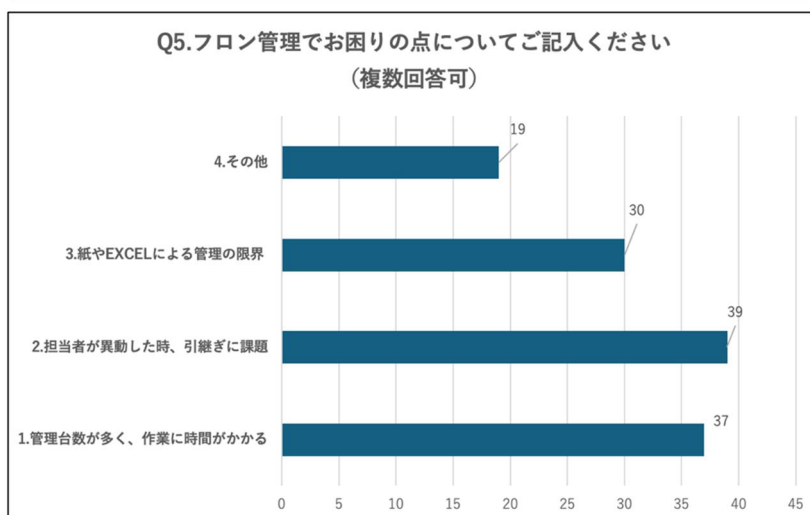
フロン排出抑制法

- ・ だいたい知っている 91
- ・ よく知っている 42
- ・ あまりよく知らない 33
- ・ 知らなかった 2



関心の対象

- ・ RaMS：114
- ・ 行程管理票 25
- ・ 補助金事業 24
- ・ 資格認定 8

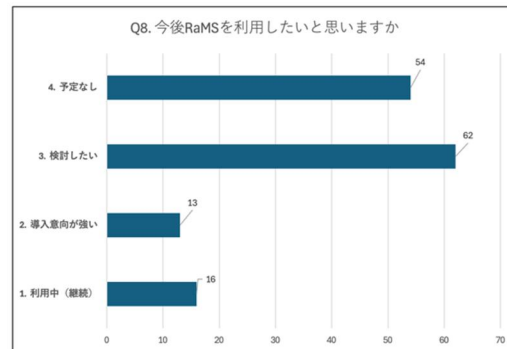
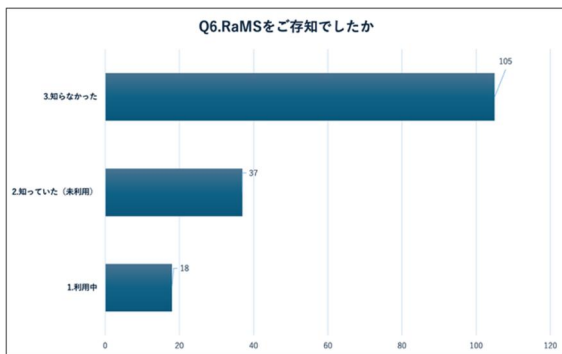


フロン管理の難点

担当者が異動した時、引継ぎに課題（39）、管理台数が多く、作業に時間がかかる

（37）、紙や Excel による管理の限界（30）が主な課題と回答。

まさに冷媒管理 DX：RaMS による“脱 Excel”の出番です。

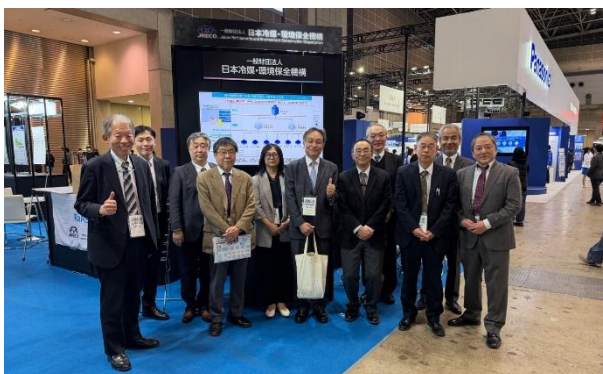


「RaMS をご存知でしたか」の問いにたいして、RaMS を知らなかった（105）、知っていた（37）、利用中（18）でした。また、「今後 RaMS を利用したいと思いますか」に対しては、検討したい（62）、予定なし（54）、利用中（16）、導入意向が強い（13）の結果でした。JRECO としては、RaMS 導入に前向きな回答を頂いた方へは詳細な資料と共に対応させていただきます。

HVAC&R の中日となる 28 日、29 日のブース内ステージでは、中村瞳子さんによる「フロン法のうた」の生歌唱が午前・午後計 4 回のあり、大好評でした。

「フロン法のうた」とは、日設連が制作したプロモーションソングで、正式には「フロン排出抑制法」の周知を目的としたものです。この歌は、法律の認知度が低いことを背景に、楽しく覚えやすい形で点検の重要性を PR するために作られました。作詞・作曲は大西まみさん、歌唱は中村瞳子さんが担当しています。2017 年に公開され、YouTube で視聴可能です。

https://www.youtube.com/watch?v=Rw1W_m3w5l8



HVAC&R の 4 日間のブース対応を終えた JRECO スタッフ一同

2. 講演

JRECO は 1 月 30 日（金）に、ホールステージで 10 時よりセッションテーマ「冷媒循環型経済の実現に向けて」、プレゼンテーションステージで 15 時よりテーマ「設備を止めない冷媒戦略」の講演を行いました。

冷媒循環型経済の実現に向けて

冷媒回収率と再生率の飛躍的向上に向けて何が必要かについて、行政、学会、関連団体、企業それぞれの立場から、現在取り組むべき方向性についてご講演いただきました。

第一部：基調講演

冷媒の脱炭素化と安定供給に向けた、官と民、政策とビジネスの協力連携に向けて

講演者：環境省 地球環境局 地球温暖化対策課 フロン対策室 室長 ^{いいの さとる} 飯野 暁 様

概要

冷凍冷蔵空調の重要性と気候変動、冷媒の循環利用と経済安全保障、モントリオール議定書と HFC 規制、HFC の排出と削減目標、脱炭素化の国際的潮流、サプライチェーン全体での脱炭素化経営、建築物のライフサイクルカーボン削減、冷媒の回収と再生の重要性、低 GWP 冷媒・自然冷媒機器への移行コスト負担などについてご講演いただきました。

第二部：プレゼンテーション

i) フロン対策格付け～「フロン排出抑制法」遵守状況

講演者：JRECO 専務理事 ^{たかしま あきよし} 高島 章吉

概要

フロン排出抑制法の理解・認識状況や取り組み・情報発信に関する調査結果、フロン対策格付け「A ランク」を簡単に取得する方法、法の遵守（点検）を徹底することで使用時漏えいを防ぎ、機器廃棄時に初期充填量を確保することが 100%回収に近づくこと、蒸留再生により高品質な再生が可能であることについて説明しました。

また、5 団体で「社会と暮らしを支える冷凍空調機器の冷媒リサイクル推進会議」を立ち上げ、その周知を行ったことについても講演しました。

ii) 東京都のフロン排出削減対策と充填回収業者の技術力認定制度の運用開始について

講演者：東京都 環境局 環境改善部 環境保安課長 ^{にしわき ゆうじ} 西脇 勇二 様

概要

東京都のフロン削減目標、都内の HFCs 排出量、東京都のフロン排出削減対策、充填回収業者の技術力認定制度の内容および運用開始についてご講演いただきました。

iii) 冷媒フロン再生処理業者の観点からの再生冷媒の活用拡大に向けた提案

講演者：阿部化学株式会社 代表取締役会長 ^{あべ ひろゆき} 阿部 裕之 様

概要

日本国内における冷媒フロン回収・再生の現状、阿部化学の会社概要、機器管理者・ゼネコン・サブコン・機器メーカー・整備業者・行政に向けた再生フロン冷媒の活用拡大の提案、再生処理の推奨とその課題についてご講演いただきました。

iv) 持続可能な冷媒管理の実現に向けて

～マスバランス解析に基づく課題整理と回収率向上・費用確保の制度設計～

講演者：早稲田大学 客員教授／公益社団法人 日本冷凍空調学会 かがわ のぼる 香川 澄 様

概要

日本の冷媒管理の現状と課題、欧州 F-gas 規制や米国 AIM 法等との国際比較、日本のフロン再生の分析結果、適切な回収料金（フロン券による費用確保）と十分な回収時間を確保するための仕組み、期待される効果と持続可能な循環型冷媒社会の実現についてご講演いただきました。

第三部：パネルディスカッション

概要

モデレーターを JRECO の高島が務め、飯野室長、西脇課長、阿部会長、香川教授にご登壇いただき、冷媒循環型経済の実現に向けた回収率・再生率向上へのメッセージ、今年度の取り組みや抱負、お願い事項や提案などについて、活発にご議論いただきました。

プレゼンテーションステージ：設備を止めない冷媒戦略

講演者：JRECO 参与 さく い まさと 作井 正人

概要

冷凍空調機器と冷媒を取り巻く環境、HFC 機器を止めずに使い切るための考え方、法令対応および RaMS による実務的な解決策について講演しました。

以上が HVAC&R JAPAN2026 報告でした。

II. 江戸・東京の歴史を訪ね歩きませんか：さきたま緑道～古墳～忍城

今回は僕、南町奉行所与力 石川乙次郎が、江戸町奉行所管轄の墨引（JRECO 通信 029 参照）を離れ、さきたま緑道～古墳～忍城を紹介します。

JR 高崎線 北鴻巣駅 東口を降りて、駅の案内板を無視し、右側に見える交番の前を通過し、ウェルシアとファミリーマートの間の道を 5 分程歩くと東京と埼玉の水源地として、利根川から荒川に水を引き込んでいる「武蔵水路」に出ます。

武蔵水路を渡り埴輪のオブジェを目印に左に曲がると武蔵水路脇に遊歩道、さきたま緑道があります。（さきたま緑道内はスマートフォンのマップ機能を使わずに表示板に従います）

直ぐに陸橋が見えてきます。陸橋の下は国道 17 号線が走っています。中仙道です。日本橋から高崎市までの路です。と言ってもこの国道 17 号線はバイパスで、旧中仙道は JR 高崎線の西を通っています。



さきたま緑道

さきたま緑道は、JR 北鴻巣駅前の鴻巣市赤見台近隣公園から、武蔵水路に沿って、さきたま古墳公園に至る全長 4.5km、幅員 25m の遊歩道と自転車道のある緑道です。

平成元年開催の「第 4 回国民文化祭さいたま'89」にともない製作された「さきたま」の地にふさわしい彫刻 50 点が展示されています。

歩を進めると元荒川を渡し、上越新幹線の高架橋下に出ます。しばらく行くと石田三成公が忍城を水攻めした時に作った土堤、「石田堤」と案内板があるので、途中ですが左に向かいます。武蔵水路を渡って 300m 程行くと石田堤史跡公園に出ます。



石田堤史跡公園

映画『のぼうの城』のエンディングで紹介されていた場所です。石田堤が新幹線で寸断されていて、断面を見学できる施設があります。しかしながら、断面見学施設のガラス窓の内側が汚れていて、断面が全く分からないのが残念です。

さきたま緑道に戻りさらに北進すると国道 17 号の新バイパス道路が田園の中に見えてきます。その下を通り抜けると、右手に小高い森が見えてきます。さきたま風土記の丘公園です。ここまで北鴻巣駅から 6km 弱の行程です。



石田堤

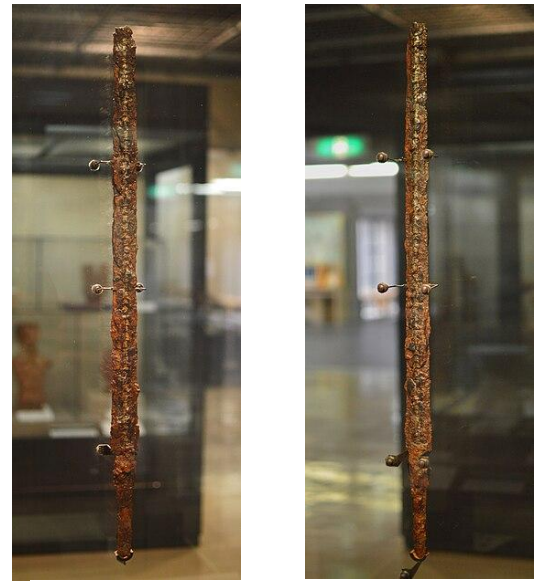
公園には大小 9 基の古墳があり公園内の「さきたま史跡の博物館」を見学しましょう。ここの国宝展示室では、国宝「武蔵埼玉稲荷山古墳出土品」をはじめとする、埼玉古墳群の各古墳から出土した貴重な文化財を常時展示しています。

金錯銘鉄剣^{きんさくめいてつけん}は、5 世紀末の古代史の手がかりとなる超一級資料の国宝です。国宝はこの鉄剣以外にもたくさん展示されていますので必見の価値があります。

- (表) 辛亥年七月中記乎獲居臣上祖名意富比^{おほひこ}其兒多加利足尼其兒名弓已加利獲居其兒名多加披次獲居其兒名多沙鬼獲居其兒名半豆比。
- (裏) 其兒名加差披余其兒名乎獲居臣世々為杖刀人首奉事来至今獲加多支鹵大王寺在斯鬼宮時吾左治天下令作此百練利刀記吾奉事根原也。

読み下し文。

- (表) 辛亥の年七月中、記す。ヲワケの臣。上祖、名はオホヒコ。其の兒、(名は)タカリのスクネ。其の兒、名はテヨカリワケ。其の兒、名はタカヒ(ハ)シワケ。其の兒、名はタサキワケ。其の兒、名はハテヒ。
- (裏) 其の兒、名はカサヒ (ハ) ヨ。其の兒、名はヲワケの臣。世々、杖刀人の首と為り、奉事し来り今に至る。ワカタケ (キ) ル (ロ) の大王の寺、シキの宮に在る時、吾、天下を左治し、此の百練の利刀を作らしめ、吾が奉事の根原を記す也。



稲荷山古墳出土鉄剣（国宝）
左は表面、右は裏面

大意は、辛亥^{しんがい}の年（471 年が定説）七月中に記したことを述べ、乎獲居臣^{おほひこ}の祖先である意富比^{おほひこ}から乎獲居臣^{おほひこ}までの八代の系譜を示し、代々大王の親衛隊の長として仕えていたことと、乎獲居臣^{おほひこ}も獲加多支鹵大王^{わかつたけ}が斯鬼宮^{しき}にいたとき、天下を治めるのを補佐していことから、その記念として何回も練り直した立派な剣を作り、獲加多支鹵大王^{わかつたけ}（雄略天皇）に仕えている由来を剣に刻むという内容である。つまり 5 世紀後半にはすでに大王の権力が東国まで及んでいたと解釈されます。

その他、金錯銘鉄剣^{きんさくめいてつけん}とともに出土し国宝に指定された勾玉や鏡などの副葬品も展示しています。

昼食は博物館横の観光物産館さきたまテラスでの丸墓山カレー^{まるぼくやまカレー}がお勧めです。

昼食後は将軍山古墳展示館^{しょうぐんやまこふんてんしきん}を見学しましょう。

将軍山古墳展示館は、将軍山古墳の内部を利用した展示施設です。

館内では発掘調査で出土した石室の一部や、墳丘の土の層、出土品の複製等を展示しています。

将軍山古墳は、明治 27 年（1894 年）に地元の人びとにより発掘され、横穴式石室から多くの副葬品が出土しました。

その後、墳丘はかなり崩れてしまいました。そこで、これらの遺構や遺物を保存活用していくために、墳丘や堀



丸墓山カレー



将軍山古墳展示館

の復原とともに、石室の内部を見学できる將軍山古墳展示館を平成9年（1997年）に設置しました。

復原した墳丘に立てられた埴輪の複製からは、当時の姿を知ることができます。

入口正面の壁には、墳丘崖面の土の層を剥ぎ取りしたパネルを展示しており、1500年前の人々が実際に積み上げた土を観察することができます。

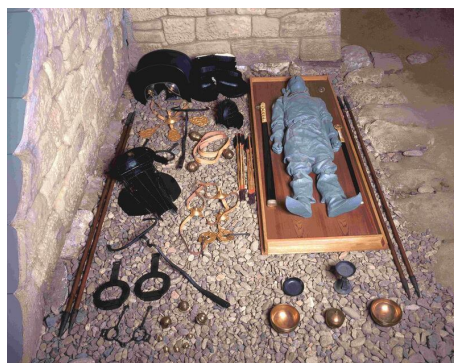
1階の奥では、將軍山古墳から出土した馬具の複製品を付けた馬を展示しています。2階には、実物大の横穴式石室の一部と埋葬時の様子を復原しています。馬用のカブトである馬冑や、蛇行状鉄器、銅鏡など副葬品の実物は、本館の国宝展示室でご覧になれます。

次に丸墓山古墳にも行きましょう。

6世紀初め 円墳 直径 105m

日本最大級の円墳として知られる丸墓山古墳は、埼玉古墳群で最も高い標高をもちます。前方後円墳が連続して造られた埼玉古墳群の中で、唯一の大型円墳です（特別史跡の範囲内）。墳丘に登ることができ、埼玉古墳群を眺めることができます。

発掘調査により、埼玉古墳群で唯一、葺石（古墳の外表面に貼られた石）をもつ可能性があることがわかりました。埋葬施設については未発掘のためわかりません。



丸墓山古墳

忍城攻めの舞台

丸墓山古墳は古墳時代以降、歴史の舞台に再び登場します。

豊臣秀吉公が天下統一を進める天正18年（1590年）、石田三成公は忍城を水攻めにします。その際、城がよく見えるこの古墳の上に陣を張ったという伝承が残されています。

現在の駐車場から古墳へと続く道の一部は、この時築かれた堤防の跡といわれています。いわゆる「石田堤」です。墳頂から北西に目を向けると、再建された



墳頂から超望遠で



白山姫神社

忍城御三階櫓を見ることができます。三成公はどのような光景を見つめていたのか、古墳の上でそんな想像をしてみてもいいかもしれません。僕は徳川幕府の与力ですが石田三成公を信奉していますので同じ場所に立てただけで感無量です。

丸墓山古墳を降りたら北東500mにある白山姫神社・白山古墳を目指します。白山姫神社の創建年代や由緒については不詳ですが、当地名行田市長野字白山の地名由来となっている神社

で、江戸時代には白山社と称していました。白山姫神社は、白山古墳の上に鎮座しており、白山古墳は、埼玉古墳群の北端であると考えられています。

参拝が済んだら忍城を目指します。途中、水城公園に隣接する佐間天神社に寄ります。

正木丹波守ゆかりの地で、映画「のぼうの城」では佐藤浩市が正木丹波守を演じていました。

菅原道真公を祀った神社で、境内には文化10年（1813年）建築の社殿、安政3年（1856年）に焼失するもここで火災が止まったことから「火防の門」と呼ばれている神門、大正時代の神楽殿などがあり、おごそかな雰囲気をかもし出しています。佐間天神社の境内には、高さ20メートル、最大目通り4メートル、樹齢400年以上といわれる樺が9本群生しています。

次に水城公園内の公園通りを抜けて忍城址に向かいます。

忍城は文明10年（1478年）頃、現在の熊谷市上之を本拠とする成田顕泰^{なりたあきやす}によって築城されたと考えられています。以降100年余りの間、成田氏の居城となりました。

天正18年（1590年）、石田三成公を大将とする豊臣軍が忍城に攻め寄せます。関東の城が続々と豊臣軍の手に落ちる中、忍城は本城である小田原城の開城まで持ちこたえました。

小田原落城まで陥落しなかったのは忍城だけで、水攻めにあっても城が沈まなかったことから[忍の浮城]と称されました。守りやすく攻めにくい難攻不落の城であったようです。

江戸時代に入ってから、松平氏、阿部氏、松平（奥平）氏と城主が変遷。明治維新を迎えると、新政府によって取り壊されました。

～ 忍城にまつわる逸話 ～

忍城城主^{なりたうじなが}成田氏長の長女として生まれた甲斐姫^{かいひめ}は、女性でありながら武勇に優れていたといえます。豊臣軍との戦いでは、城主不在の中で自ら馬にまたがって戦い、わずかな兵とともに城を守ったと伝えられています。僕の記憶では甲斐姫は豊臣秀頼公の側室^{おいわ}（小石の方）になり、奈阿姫^{なあ}を生んだという説があります。奈阿姫は大坂夏の陣後出家し、天秀尼^{てんしゅうに}として鎌倉の東慶寺（縁切寺）の住職となりました。閑話休題。



佐間天神社



忍城



忍東照宮

忍城裏に^{おし}忍東照宮が鎮座していますのでついでに参拝しましょう。

徳川家康と築山殿の長女「亀姫(加納御前)」が拝領した父家康の肖像を四男「松平忠明」に伝えられ、それを大和国郡山城内に社殿造営し安置したのが始まりだとか、後は奥平松平家の転封の度に遷座、明治7年(1874年)に忍城の諏訪郭内の諏訪神社境内の現在地に、凄く静かな境内です。

帰りは秩父鉄道 行田市駅まで徒歩10分ほどですので熊谷駅で乗り換えてJR 高崎線で帰りましょう。

今回は北鴻巣駅から行田市駅まで約20kmの歴史散歩でしたが足を延ばして、秋には田んぼアートが見られる古代蓮の咲く公園、武蔵水路取水口の利根大堰^{おおせき}などもありますので散策するのも良いでしょう。



III. ≪大森靖泰のスコットランド駐在記 第3回 英国とロンドン事情≫

本連載3回目となりましたが、前回のスコットランド(エディンバラ)の紹介に続いて、今回は英国と首都 ロンドンに話を移します。



国名についてですが、我々日本人は英国を『イギリス』と呼びますが、外国でこの国名『イギリス』と口にしても恐らく誰も理解できません。江戸時代に貿易のために日本に来ていたポルトガル人やオランダ人が「インGRES」「エGRES」と呼んだものが訛って「イギリス」となり「英吉利」(略字は「英」)という当て字が使われるようになったもの。今の英国はもともと4か国が合併してできた国で、正式には長ったらしい国名がありますが、英国人は自国のことを短く『UK』(United Kingdomの略)と呼びます。近年は日本でも『UK』で通じるようになってきています。

<英国とロンドンの話>

エディンバラとロンドン間の移動は、飛行機が圧倒的に便利。所要時間は1時間20分。BA(British Airways)とBM(British Midland)が交互に便を出して1時間毎に飛んでいて（「シャトル」と呼ばれていました）出発時間の比較的直前に行っても搭乗でき、非常に便利でした。



私は、ロンドンまで鉄道を利用したこともありましたが、その列車の移動もまた趣がありました。エディンバラのウェバリー(Waverley)駅とロンドンのキングスクロス(Kings Cross)駅間は、乗り換えなしで4時間半。世界で愛される大作『ハリー・ポッター』の映画が登場したのは、私が駐在を終えて帰国後の2001年以降なので当時はまだ知らなかったのですが、映画に出てきた Hogwarts 特急が出発するキングスクロス駅には何度も行ったことがあったため、9番線の壁の雰囲気や列車が走る英国の田園風景も覚えていたので、後に映画を見たときは懐かしく英国を思い出しました。



エディンバラへ向かう列車 (キングスクロス駅)

<ロンドンでの移動手段>

ロンドンの地下鉄は、チューブと呼ばれていて、日本がまだ江戸時代だった19世紀半ばに開業した世界最古の地下鉄です。私の駐在当時すでに路線数も多く総延長400km以上に達し、ロンドン市内と周辺も広範囲に結んでいました。狭い円形断面のトンネルに合わせ車体(天井)も丸みを帯びた幅・高さとも小さい車両で、車内で窓側に立つと頭が付きそうでかなり窮屈な感じでした。ただし、ロンドン郊外を走る新しい路線には、日本の近郊電車に近いサイズの車両が走り始めていました。



市内の移動はタクシーを利用することもありましたが、ロンドンのタクシーといえばオースティン製ブラックキャブのタクシーが有名。最近では日本でもトヨタが「JPN TAXI」を発売して以来、似た形のタクシーをよく見かけるようになりました。ブラックキャブの発祥は、17世紀のロンドンでの馬車によるタクシーサービス「ハックニーキャリッジ」まで遡るとのこと。黒塗りの車体と山高帽を被ったまま乗れる高い天井が特徴。



<ロンドンでの思い出>

私が赴任していた頃に、チャールズ皇太子（現国王チャールズ3世）の前妻（1996年に離婚）のダイアナ元妃が亡くなった事件があり世界中で大きなニュースになりました。1997年8月31日未明にフランス・パリ市内で大富豪ドディ・アルファイド氏との交際関係が浮上し、執拗なパパラッチからの追跡を猛スピードで振り切ろうとした車体は交通事故を起こし、瀕死の重症を負ったダイアナ元妃は収容先の病院で4時間後息を引き取ったという事件でした。私は、ロンドンで歩道を歩いている時に見たハロッズ(Harrods)などのデパートのショーウィンドーにダイアナ妃の写真と花が飾られていたことを思い出します。

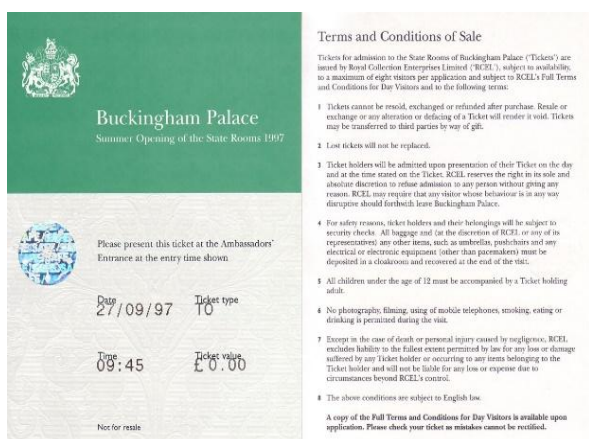


ショーウィンドーに飾られた花束とダイアナ妃の写真



ハロッズ (ロンドンのナイツブリッジ)

エリザベス 2 世女王は在位 70 年で 2022 年に崩御されましたが、当時女王がいらしたバッキンガム宮殿にも行きました。バッキンガム宮殿観光の見どころ「衛兵交代式」は、バッキンガム宮殿を警護する衛兵(オールドガード)が、ウエリントン兵舎から来る衛兵(ニューガード)と交代する儀式です。エリザベス女王が夏にバッキンガム宮殿を留守にする間だけ期間限定でステートルーム(THE STATE ROOMS)など一部を見学できました。



バッキンガム宮殿の入場証



バッキンガム宮殿

<紛らわしい「日月年」と「月日年」>

『5/9/1996』

これを見て「1996 年 9 月 5 日」か「1996 年 5 月 9 日」のどちらか分かりますか？
正式にはアルファベットを使って、““5th September 1996””(イギリス式) または““May 9th, 1996””(アメリカ式) と書くべきでしょうが、数字だけの略式で書かれている場合も多くあります。

英国式では 9 月 5 日ですが、アメリカから来た資料等もあるので 5 月 9 日かとも考えなければなりません。書いた相手が誰か分かれば想像出来るかもしれませんが、分からない場合は困ります。
特に仕事などで間違いを防ぐ為にも、私はアルファベットを使って“5th Sep. 1996”などと書くようにしていました。

1996

January 1996	February 1996	March 1996	April 1996
Mon 1 8 15 22 29	Mon 5 12 19 26	Mon 4 11 18 25	Mon 1 8 15 22 29
Tue 2 9 16 23 30	Tue 6 13 20 27	Tue 5 12 19 26	Tue 2 9 16 23 30
Wed 3 10 17 24 31	Wed 7 14 21 28	Wed 6 13 20 27	Wed 3 10 17 24
Thu 4 11 18 25	Thu 1 8 15 22 29	Thu 7 14 21 28	Thu 4 11 18 25
Fri 5 12 19 26	Fri 2 9 16 23	Fri 1 8 15 22 29	Fri 5 12 19 26
Sat 6 13 20 27	Sat 3 10 17 24	Sat 2 9 16 23 30	Sat 6 13 20 27
Sun 7 14 21 28	Sun 4 11 18 25	Sun 3 10 17 24 31	Sun 7 14 21 28
May 1996	June 1996	July 1996	August 1996
Mon 6 13 20 27	Mon 3 10 17 24	Mon 1 8 15 22 29	Mon 5 12 19 26
Tue 7 14 21 28	Tue 4 11 18 25	Tue 2 9 16 23 30	Tue 6 13 20 27
Wed 1 8 15 22 29	Wed 5 12 19 26	Wed 3 10 17 24 31	Wed 7 14 21 28
Thu 2 9 16 23 30	Thu 6 13 20 27	Thu 4 11 18 25	Thu 1 8 15 22 29
Fri 3 10 17 24 31	Fri 7 14 21 28	Fri 5 12 19 26	Fri 2 9 16 23 30
Sat 4 11 18 25	Sat 1 8 15 22 29	Sat 6 13 20 27	Sat 3 10 17 24 31
Sun 5 12 19 26	Sun 2 9 16 23 30	Sun 7 14 21 28	Sun 4 11 18 25
September 1996	October 1996	November 1996	December 1996
Mon 2 9 16 23 30	Mon 7 14 21 28	Mon 4 11 18 25	Mon 2 9 16 23 30
Tue 3 10 17 24	Tue 1 8 15 22 29	Tue 5 12 19 26	Tue 3 10 17 24 31
Wed 4 11 18 25	Wed 2 9 16 23 30	Wed 6 13 20 27	Wed 4 11 18 25
Thu 5 12 19 26	Thu 3 10 17 24 31	Thu 7 14 21 28	Thu 5 12 19 26
Fri 6 13 20 27	Fri 4 11 18 25	Fri 1 8 15 22 29	Fri 6 13 20 27
Sat 7 14 21 28	Sat 5 12 19 26	Sat 2 9 16 23 30	Sat 7 14 21 28
Sun 1 8 15 22 29	Sun 6 13 20 27	Sun 3 10 17 24	Sun 1 8 15 22 29

<英国の環境意識>

欧州では早くから環境意識が高かったといわれていますが、英国については分別廃棄やリサイクルは欧州諸国の中でもかなり低い水準で、リサイクル率は10%未満で大部分が埋立て(ランドフィル)と言われていました。私の実感としても同様で 住んでいた自治体(エディンバラ市)では、ゴミの分別はあまり気にせずにゴミ箱(緑色でウィリービンと呼ばれていた大型のごみ箱)に分別せずに何でも放り込んでゴミを出していたことが思い出されます。



我が家の表にあったウィリービン(緑色のゴミ箱)

<英国の祝祭日>

英国の祝祭日は日本に比べかなり少ない。但し、企業では祝祭日以外に、夏休み等の休暇を設定しているし、また個人でも長期休暇を取る人も多かったので必ずしも休みが少なかったわけではありません。

【正月の2日間】 元旦(New Year's Day)と2日のBank Holiday

【3月のEaster】 キリストの復活を祝うキリスト教の行事であるとともに、春の喜びを祝うお祭りでもあります。3/21以降の最初の満月の次の日曜日がイースター(Easter Sunday)で、その直前の金曜日(Good Friday)から始まり、Easter Sunday、Easter Mondayと連休になる。この時期、学校は2週間程度のイースター休暇となります。

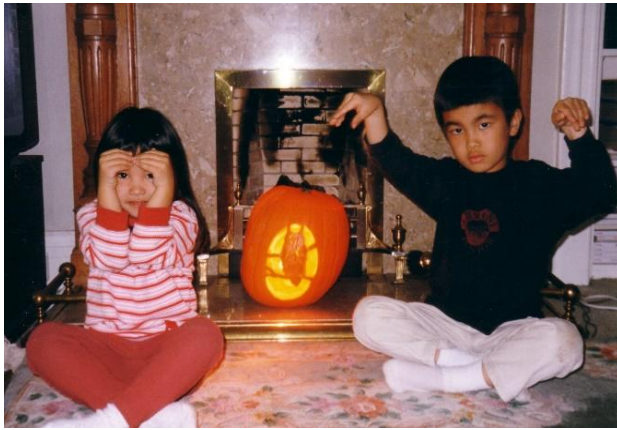
【5月と8月のBank Holiday】 月曜日に休みがあります。

【9月のEdinburgh Holiday】 これは地域限定の祝日です。

【12月のクリスマス(Christmas Day)とその翌日26日のボクシング・デー(Boxing Day)】

私は、ボクシングと聞いて格闘スポーツに関係あるのかと思っていましたが、後で聞くと、箱を使って募金をし、貧しい人々に分け与えたことからこの名が付いたとのこと。

この他に、ハロウィーン(Hallowe'en)の行事(10/31)は、最近では日本でも完全に定着しました元々は古代ケルト人がやっていた「サウイン(Samhain)祭」が起源で、日本の「お盆」のようにご先祖の霊が現世に戻ると信じられていたそうです。ただこの時悪霊も出没し人間に悪さをすると恐れられ、追い払うために仮装したりお菓子を与えたりして悪霊を追払おうとしたもの。現代では幽霊などに扮装した子供たちが、夕方“Trick or treat?”と言いながら近所の家々を回りお菓子を貰っていくもの。写真は、ハロウィーンのカボチャと扮装した近所の人がお菓子をもって我が家の玄関まで来てくれたところ。



ここまで、スコットランドと英国の概要を述べてきましたが、次回からは車、家、買い物、食事、娯楽、教育、医療など現地の生活について紹介して行きます。

To be continue 次号へ続く

お楽しみいただけましたでしょうか？

JRECO 通信は不定期刊行ではありますが、次回もご期待願います。

JRECO 通信のバックナンバーはホームページに掲載中

https://www.jreco.or.jp/jreco_news.html